



かもめ組だより 11月号

令和7年 11月 18日

天沼保育園

かもめ組



どんぐりやまつぼっくり、落ち葉集めに夢中な子どもたち。すっかりと秋も深まり、少しずつ冬の訪れを感じる頃となりました。先日はお楽しみ散歩にも行き楽しいことをたくさん体験できたかもめ組のみんな！今回は最近行っている公園や何をして遊んでいるかを紹介いたします。

《弁天池公園》

保育園から近く慣れ親しんでいる公園です。広い公園ですので子どもたちは元気いっぱい身体を動かして遊んでいます。沢山の遊具があるので遊んだり、虫や季節の植物もたくさんあるので観察したり採集したりして楽しんでいます。

最近は鬼ごっこが楽しいようで園内をこれでもか！というくらいに走り回っています。また子どもたちにとっては公園と言うより小さな森に感じるようでリスさんやフクロウさんはいないかな？と木の枝や石の影を眺めているのがとっても可愛らしいです。



《天沼西公園》

弁天池公園の少し先にあるのが西公園です。弁天池公園とは違う遊具や葉っぱ、木の実があります。様々な自然に触れることができ子どもたちもとっても喜んでいます。

季節によって見られる植物も異なり先日はザクロを発見。普段の生活ではなかなか見られないような物を見ることができて驚きの表情。また一つ素敵な体験ができたね！



《天沼三丁目公園》

弁天池公園、天沼西公園とは違い、遊具が少ない公園になっています。砂場のスペースが広いので砂場の道具を持って行ってお砂場遊びを楽しんだり、公園に落ちている葉っぱを使ってデコレーションをしたりして楽しんでいます。



この公園には鳥がよく遊びに来てくれるので観察するのも楽しい時間です。先日は白黒模様のシジュウカラ、暖かい時期にはメジロも姿を見せてくれます。木の中に隠れて葉っぱの間を行ったり来たりする様子や木の実を食べる姿をじっくり観察する時間も楽しいようで「今かくれんぼしているのかな?」「ご飯食べているね可愛いね」「しーして静かに見よう!」なんて可愛らしいやり取りに保育者もほっこり癒されています。

散歩に行く際には交通ルールや公共でのマナーを伝えていますがまだ理解等難しい場面もあります。大人から言われたから守るではなく、子どもたちに問いかけながら自分たちで答えを見つけ、なぜ守らなければならないのかを知ってもらおうと関わっています。

これから秋から冬へ季節が移り変わるのが楽しくなるころです。体力がついてきてしっかり歩く姿が見られるようになったかもめ組! まだまだ散歩に出かけ自然の四季の移り変わりも楽しんでいければいいなと思っています。

～おねがい～

- ・登園用のリュックサックに不要な物を付けたり入れたりすることはお控えください。園のしおりのとおり、キーホルダーやぬいぐるみ(玩具)等は誤飲やトラブルの原因となりますので、園に持ってきたり、リュックサックにつけたり、入れたりしないようお願いいたします。またネームタグについても紛失の恐れがあるので、リュックサックの外側ではなく、内側につけていただくようご協力をお願いします。
- ・冬用の洋服のご用意ありがとうございます。サイズや記名の確認をしてお持ちいただくようお願いいたします。支度等を自分たちで進めることが身についてきているため、着脱等一人で進められる衣服を持ってきていただくようご協力をお願いいたします。